

## 出題意図およびキーワード等

(1)

### 【出題意図】

人工林の洪水緩和機能を發揮させるための森林の育成・管理の方針に関して、基本的な知識を問う。

### 【キーワード】

森林土壤が発達した人工林、高い土壤浸透能を持った人工林、雨水貯留量の大きな人工林、根系が十分に発達した人工林、蒸発散量(樹冠遮断量、蒸発量、林床面蒸発量)が大きな人工林、立木密度が高い人工林、弱度の間伐を行った人工林、林床まで日光が行き届いた人工林、下層植生の発達した人工林

(2)

### 【出題意図】

中山間地域などの農業生産の条件不利地での対策、今後の維持・管理や活性化についての知識や理解力を問う。

### 【キーワード】

- ・担い手への農地集積、農地の大区画化、農業用施設や農道の維持管理
- ・農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づいて、日本型直接支払制度の導入を図る
- ・非農家も含めた共同活動の実施
- ・ICT、ドローン、ロボット、AIなどの先端技術を活用したスマート農業の導入
- ・中山間地域での鳥獣被害対策への取り組み
- ・遊休農地や耕作放棄地の有効利用
- ・公共サービスの充実、生活環境の整備

(3)

### 【出題意図】

火災による熱帯林の消失について、大気中への CO<sub>2</sub> 放出による炭素循環への影響や植被の消失に伴う地域的な気候変動とそれらの結果としての地球規模の気候変動、または熱帯林の減少や生態系の劣化に伴う、熱帯林に集中する多くの生物種の絶滅リスクの増大とその結果としての地球規模の生物多様性の減少に結び付けて論じられる論理性と、炭素循環や気候変動、生態系や生物多様性に関する知識と理解を問う。地域的な環境破壊や住民の健康や生活、経済的損失等を取り上げても良いが、問うているのはあくまで地球規模の影響なので、それらのケースではどのように地球規模に影響するかという点への言及は必要とする。

## 【キーワード】

CO<sub>2</sub>排出源、CO<sub>2</sub>濃度、植被、気候変動、熱帯雨林、森林生態系、生物多様性、生息地、絶滅、環境破壊

(4)

## 【出題意図】

環境教育、自然体験教育についての基本的な知識を問うとともに、自らの経験をふりかえり、森林や農村に関わる課題を見出し、持続可能な未来を展望し、主体的な進路選択と行動する態度を見る。

## 【キーワード】

### ◎森林や農村での体験活動の具体例

自然体験(キャンプ、森歩き、焚き火、ネイチャーゲーム等)

林業体験(植林、間伐、枝打ち、椎茸、木工等)

農業体験(田植え、稻刈り、畑作等)

農村体験(暮らし、お祭り、集落行事、住民との交流、聞き書き等)

### ◎体験型環境教育

森林環境教育、森林林業教育、自然体験教育、農業農村教育

### ◎教育的効果

感性、感動、発見、気づき、知識、知的好奇心、ふりかえり、わかちあい、体験学習、対話、コミュニケーション、協力、アクティブラーニング、主体的・対話的で深い学び、主体的な生き方

### ◎農村の活性化と持続可能な未来

ワークショップ、ファシリテーション、合意形成、協働、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス、自然学校、起業家